

TOSO

インテリアブラインド

ニューセラミー 25傾斜

取扱説明書 No.1ー110023

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されて
おります。必ずお客様にお渡しください。

●お問合せは、お買い上げの販売店または下記事業所へお申しつけください。

札幌支店	tel.011-841-3731 fax.011-841-9926 〒003-0012	札幌市白石区中央2条3丁目3-10
盛岡営業所	tel.019-645-5271 fax.019-645-5275 〒020-0134	盛岡市南青山町4-8
仙台支店	tel.022-288-8415 fax.022-287-3110 〒984-0012	仙台市若林区六丁の目中町31-35
新潟営業所	tel.025-267-1241 fax.025-231-0506 〒951-8154	新潟市掘割町3-4 川崎ビル1F
宇都宮営業所	tel.028-610-7891 fax.028-610-7892 〒320-0847	宇都宮市滝谷町20-20 SSビル1F
つくば営業所	tel.0297-52-1551 fax.0297-52-1552 〒300-2494	茨城県つくばみらい市小絹551
さいたま支店	tel.048-657-9221 fax.048-657-9191 〒330-0810	さいたま市大宮区土手町1丁目2 JA共済埼玉ビル2F
東京支店	tel.03-3552-2961 fax.03-3552-4460 〒104-0033	東京都中央区新川1丁目14-5 金盃第三ビル4F
東京西営業所	tel.03-5358-3391 fax.03-5358-3392 〒151-0073	渋谷区笹塚3-2-15 第Ⅱベルプラザ1F
多摩営業所	tel.042-525-0431 fax.042-525-0433 〒190-0013	立川市富士見町1丁目21-18 クラン岩崎1F
千葉営業所	tel.043-245-6801 fax.043-245-6805 〒260-0027	千葉市中央区新田町10-15 誠寿ビル1F
横浜支店	tel.045-473-2700 fax.045-473-9660 〒222-0033	横浜市港北区新横浜2-17-2 フォンターナ新横浜4F
静岡営業所	tel.054-283-5011 fax.054-283-5120 〒422-8043	静岡市中田本町60-7
長野営業所	tel.026-225-5901 fax.026-225-5902 〒380-0928	長野市若里1丁目21-24 八州若里第二ビル1F
名古屋支店	tel.052-858-2420 fax.052-858-2461 〒466-0033	名古屋市昭和区台町1丁目23
金沢営業所	tel.076-240-2300 fax.076-240-3791 〒920-0364	金沢市松島2丁目209
京都営業所	tel.075-344-9611 fax.075-344-7664 〒600-8108	京都市下京区五条通新町西入る西銘屋町18トミタビル4F
大阪支店	tel.06-6260-0821 fax.06-6260-0822 〒541-0053	大阪市中央区本町4-1-7 第二有楽ビル6F
神戸営業所	tel.078-382-0173 fax.078-382-0190 〒650-0025	神戸市中央区相生町4丁目4-14 グランダーブル2F
岡山営業所	tel.086-244-2222 fax.086-244-1612 〒700-0971	岡山市野田3丁目23-7
広島支店	tel.082-232-0439 fax.082-232-0432 〒733-0037	広島市西区西観音町9-7 なかよしビル1F
高松営業所	tel.087-868-0434 fax.087-868-0491 〒760-0079	高松市松縄町50-13
福岡支店	tel.092-947-2661 fax.092-947-2706 〒811-2414	福岡県粕屋郡篠栗町和田805-2
鹿児島営業所	tel.099-259-2911 fax.099-259-2855 〒890-0052	鹿児島市上之園町25-1 KBC中央ビル1F

トソー株式会社 ◎お客様相談室 **tel.03-3552-1002**
ホームページアドレス <http://www.toso.co.jp>

本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9 ※この取扱説明書は再生紙を使用しています。

目次

■ 安全上のご注意	2
■ 製品全体図及び部品名称	4
■ 製品の取付け/取外し方法	5
■ 操作方法	7
■ メンテナンスシール	8
■ ブラインドのお手入れ方法	9
■ 梱包材の処理方法	11
■ 製品保証書	12

安全上のご注意(必ずお守りください)

※ 本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

- 本書では、表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■ 取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)



警告

- 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地を取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



注意

- 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- サウナやサニールームなど、高温多湿となる場所では使用できません。

■ 使用上のご注意(ご使用前に必ずお読みください)



警告

- コードが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。



日本ブラインド工業会

- 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

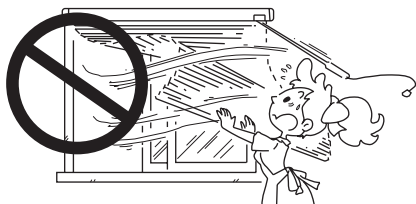


- 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。



注意

- 強風の時は、必ず窓を閉めるかスラット(はね)をたたみ上げた状態にしてください。



- メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。



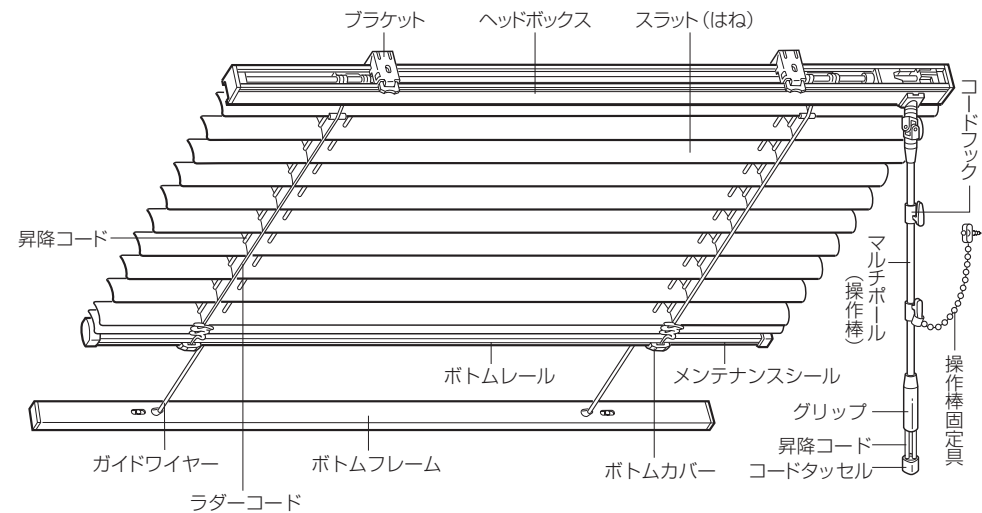
- 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

- 必ず操作コードを持って操作を行ってください。スラット(はね)やボトムレールを持って操作を行わないでください。

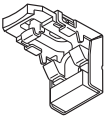
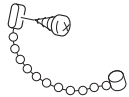
- 昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。



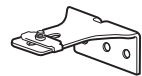
製品全体図及び部品名称



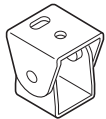
■ 付属部品

部品名	ブラケット	ブラケット仮止め用 両面テープ	ブラケット取付けネジ (ナベφ3.5×20)	操作棒固定具
				
製品幅 (mm)				
480 ~ 790	2 個	2 枚	4 本	1 個
800 ~ 1280	2 個	2 枚	5 本	1 個
1290	3 個	3 枚	6 本	1 個
1300 ~ 1380	3 個	3 枚	7 本	1 個
1390 ~ 2000	3 個	3 枚	8 本	1 個

■ オプション部品



取付補助金具 No.11



自在金具
ニューセラミー 25 傾斜用

■ 製品重量 1.9kg (幅 900mm× 高さ 1800mm の場合)

製品の取付け/ 取外し方法

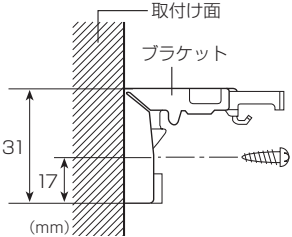
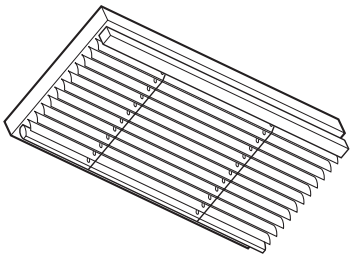


注意

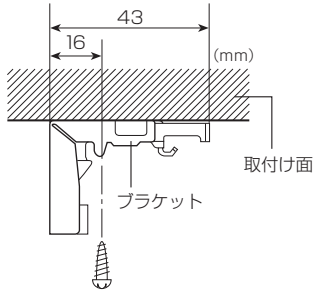
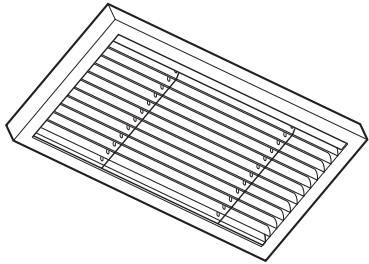
付属部品のネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

■ 取付けの種類

〈正面付けの場合〉

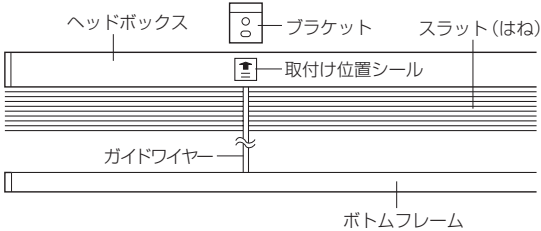


〈天井付けの場合〉



■ ブラケットの取付け位置

● ブラケットはヘッドボックスの取付け位置シールの指示位置に取付けてください。

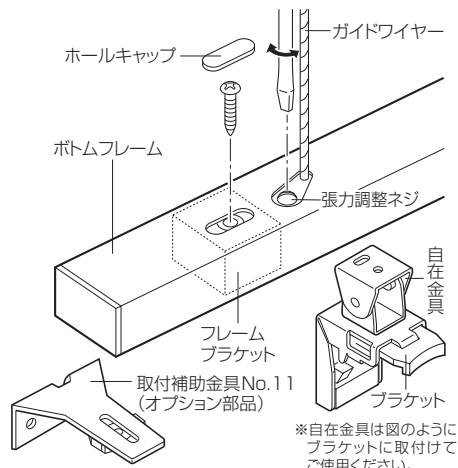
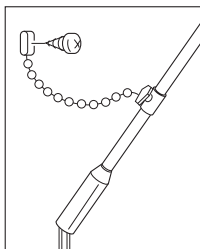


■ ブラケットの取付け方法

● P.5 の「取付けの種類」の図を参考にして、ブラケットを付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

■ 製品本体の取付け方法

- ① 束ねてあるガイドワイヤーを折りまげないように注意しながらほどいてください。
 - ② ヘッドボックスをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。
 - ③ 本体を奥に「カチッ」と押し込んでください。
 - ④ ボトムフレーム内のフレームブラケットを取付けネジで窓枠等に取付け、ホールキャップをかぶせてください。
- ※ 壁面付の場合は取付補助金具 NO.11 (オプション部品) を壁面等に取付けてから、ボトムフレームを取付けてください。
- ⑤ ボトムフレームの張力調整ネジをガイドワイヤーのたるみがなくなるまで回してください。
 - ⑥ 操作棒固定具を操作しやすい場所に図のように取付けてください。

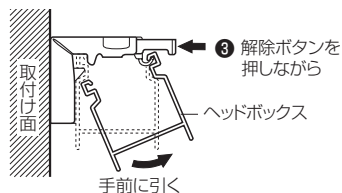


⚠ 注意

- ❗ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。取付けが不十分な場合はブラケットの解除ボタンが引込んだ状態になっています。

■ 製品本体の取外し方法

- ① ボトムフレームの張力調整ネジを回して、ガイドワイヤーをゆるめてください。
- ② ボトムフレームのホールキャップを外し、取付けネジをゆるめてボトムフレームを外してください。
- ③ ブラケットの解除ボタンを押しヘッドボックスを手前に引いてください。
- ④ 本体を仮止めフックから外してください。



⚠ 注意

- ❗ ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

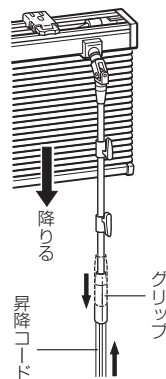
操作方法

⚠ 注意

- ❗ 上げ、下げする際はスラット (はね) を水平にした状態で行ってください。スラット (はね) を閉じた状態での上げ下げは、昇降コードの寿命を縮めます。
- ⊘ スラット (はね) を無理に閉じようとししないでください。無理な操作はギアなどの部品を破損する原因となります。

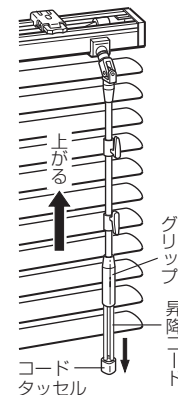
■ ブラインドの降ろし方

- ① スラット (はね) を水平にして、グリップを真下に引くと降ります。
- ※ 必ず昇降コードを持ちながら、グリップを引いてください。
- ※ グリップの引き加減により、ブラインドの降るスピードが変わります。途中で止まったり、斜めになっても故障ではありません。いったん上げてから再度降ろし直してください。
- ② グリップから手を離すとその位置で止まります。



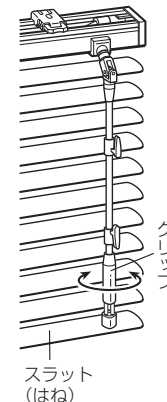
■ ブラインドの上げ方

- ① スラット (はね) を水平にして昇降コードを真下に引くと上がります。
- ② 昇降コードから手を離すとその位置で止まります。



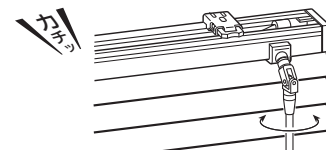
■ スラット (はね) の角度調節

- グリップを回して調節してください。



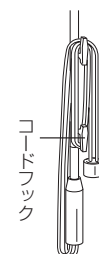
■ クリック機構

- スラット (はね) が閉じきった時点でクリック機構が働き、「カチッ」と音がしてスラット (はね) が戻るのを防ぎます。(表面、裏面とも作動します。)



■ コードフックの利用方法

- ブラインドを上げた時に、昇降コードはコードフックに掛けてください。



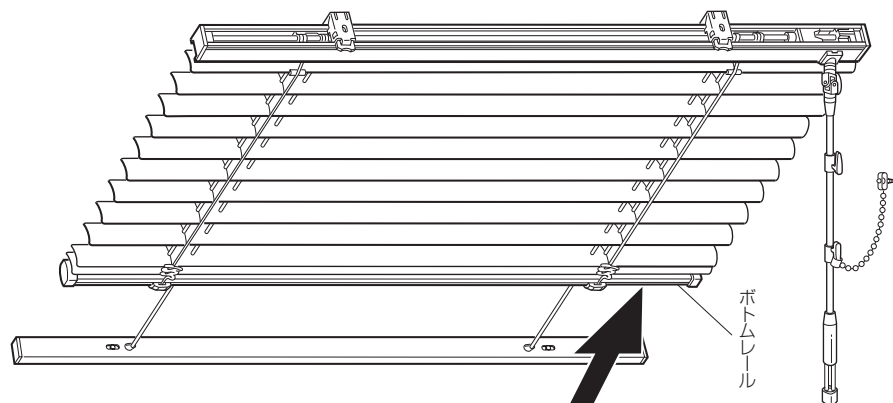
⚠ 注意

- ❗ 出したままのコードは、足のひっかかり等で思わぬ事故の原因となりますので必ずコードフックに掛けるようにしてください。



メンテナンスシール

- お買い上げの製品には、ボトムレール底面に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



生産日が記載されています。

●生産日：**年**月**日

●品名：Nセラミー 25 ケイシャ
TB-642 1660×890

■受注No：*****

TOSO

Made in Japan

製品仕様が記載されています。

Nセラミー25ケイシャ	TB-642	1660 × 890
機種名	色柄品番	製品幅 製品高さ

- メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。

※シール設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。

ブラインドのお手入れ方法

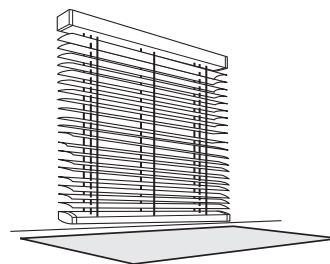
⚠ 注意

- ❗ 洗剤ご使用の場合は台所用合成洗剤を薄めてお使いいただき、その後必ず水拭きしてください。その他の洗剤やシンナーなどは使用しないでください。
- ❗ スラット（はね）の端面は危険ですので、お手入れの際は、軍手等をつけケガをしないように充分ご注意ください。
- ⚡ 日頃から羽根ばたきや化学モップ等でこまめにお手入れしてください。長期間油気が付着すると、塗装が剥離することがありますのでご注意ください。

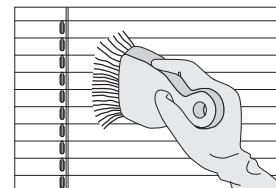
〈本体を取付けたままでお手入れする場合〉

用意するもの ●ビニールシート ●小型ホウキまたはハンディモップ ●ゴム手袋 ●軍手 ●バケツ ●台所用合成洗剤（中性） ●ぞうきん

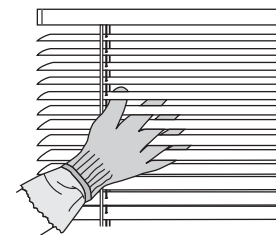
- ① ホコリや液だれにそなえて、ブラインドの下にシートを敷きます。



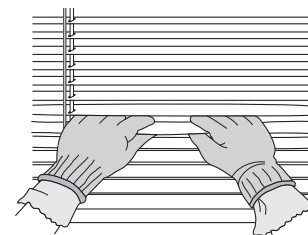
- ② スラット（はね）やコードのホコリをざっと払います。小型ホウキかハンディモップを使います。



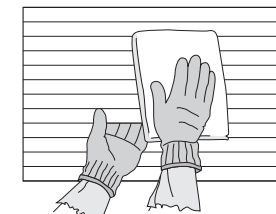
- ③ ゴム手袋の上に軍手を重ねてはめます。バケツに用意した洗剤溶液に浸して、スラット（はね）を数枚ずつ指で挟み、左右にすべらせながら表面と裏面の汚れを拭いていきます。



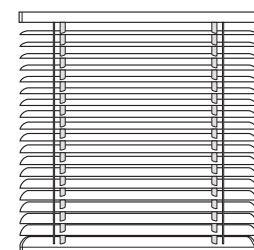
- ④ 汚れの目立つ部分は1枚ずつ拭いてください。



- ⑤ スラット（はね）幅の狭いブラインド（15mm・18mm）は、スラット（はね）の裏面に手を当てて洗剤溶液を含ませたぞうきんで拭いてください。



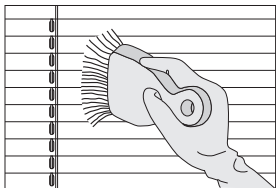
- ⑥ 最後に全体を水拭きしたあと、ブラインドを降ろした状態で自然乾燥させます。



〈本体を取外してお手入れする場合〉

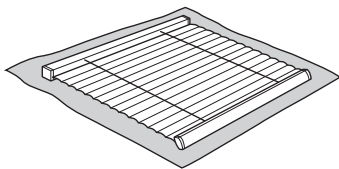
用意するもの ●小型ホウキまたはハンディモップ ●ビニールシート ●ゴム手袋
●バケツ ●台所用合成洗剤(中性) ●ぞうきん ●スポンジ ●歯ブラシ

- ① 取外す前に、小型ホウキ・ハンディモップ等で全体のホコリを払います。

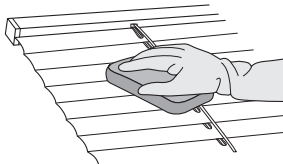


- ② 平らな場所に敷いたシート等にブラインドを広げ、全体を水で濡らします。

※ ヘッドボックスに水が入らないよう注意してください。

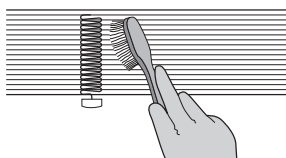


- ③ スラット(はね)が重ならないように広げ、洗剤溶液に浸したスポンジでこすり洗いをします。

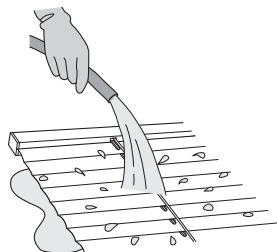


- ④ ブラインドを引き上げた状態にし、まとまったラダーコートと昇降コードの汚れを洗剤と歯ブラシを使ってこすります。

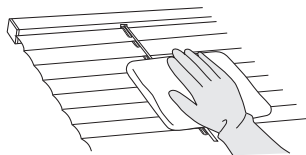
※ 歯ブラシがスラット(はね)に触れないようにご注意ください。



- ⑤ 全体を水洗いします。水量・水圧は強くなりすぎないように注意してください。



- ⑥ 乾いた布で全体の水気を拭きとった後、スラット(はね)を開けた状態で風通しの良い場所に吊し、乾かします。



梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。